

第12回コンプライアンス委員会について

平成18年6月20日、第12回コンプライアンス委員会を、弊社本社にて開催しました。
委員会の主な議事内容は以下のとおりです。

主な議事内容

1. 活動報告について
2. その他

議事1. について

国内販売会社のコンプライアンス徹底対策について

弊社は、グループを挙げて「不正車検・不正改造防止の徹底」を目指し、その具体的な施策を検討するため、これまで国内販売会社を訪問し、経営トップと意見交換をしてきました。

今般その対策案についてまとめ、会社側から説明し、委員から助言・意見等をいただきました。

委員からの助言・意見等

- ・活動開始当初は大きな負荷が見込まれるが、活動が進展するに従い徐々に減少すると考えられる。
この活動は、「不正車検・不正改造は良くないこと」という認識をいすゞグループ全体へ浸透させることのみならず、併せてお客様の理解を得ることをも目的とし、この目的を強い意志を持って追求する、という姿勢で臨んで欲しい。
- ・この活動を契機に、社内業務の作業標準化を進めば、メーカーと販売会社双方にメリットが生まれることになる。

グループ企業 第2回コンプライアンス推進会議の実施報告について

去る5月25日と6月8日に、弊社グループ企業各社のコンプライアンス推進実務責任者を対象として開催し、その状況について会社側から委員に報告しました。

主な内容としては、各社のコンプライアンス態勢構築の取り組み状況の確認、公益通報者保護法に関する実務研究及び参加者相互の情報交換等を行いました。

委員からの助言・意見等

グループ企業間で進捗度合いにバラツキがあるため、順調に進んでいる企業の良い取り組み事例等を会議で紹介し、各社が参考にして進める機会を設けるなどの工夫を図って欲しい。

コンプライアンス委員会
事務局 佐藤 公彦